

（冷たい眼差し、の　ダウン―系極妻の孕ませ接待の宴）

（トラック①　堕ちた極妻の屈辱）

（屈辱的な接待をさせられてる人妻）

（中・中）

（ため息交じりに、ゆっくりと）

ふう…ええ加減にしいや

何回やらせるつもりや、

このアホらしい接待を…

（冷たく笑いながら）

おお…わかつとる、わかつとる

せやなあ、みじめなもんや…

昔はブイブイ言わしとったウチが、

今や半グレに

酒つがされとるんやからなあ…

ほんま、

生きにくい時代になったもんやわ

（皮肉っぽく鼻で笑いながら）

せやな、認めたるわ

うちの組はもう、どん底や…

時代は変わり、

金の流れも、人の目も、

ぜーんぶ変わってしもた

（ゆっくりと噛みしめるように）

シノギは細り、シマは奪われ、

ついにはアンタらみたいな

小僧らに頭下げて、

接待せなあかんほどに落ちぶれてもうた…

（小さく笑いながら）

…ほんで、今日は何や？

いつもみたいに飲んで、笑うて、
落ち目のウチを肴にして、
悦に入りたいんか？

…ふん、そんな半笑いの

気持ち悪い目でジロジロ見んなや
今さらウチの哀れな顔拝んでも、
何がおもしろいねん

（静かに、諦めたように）

ただただ、おもんなさすぎるわ…

アンタらの相手しながら

細々と生きながらえて、

なーんもええことなしに、

隅っこで、

おとなしゅうしとくしかあらへんのに…

（相手を見上げながら、淡々と）

…ん？　なんや？

今のウチには、

もう逆らう力もあらへん

おとなしゅうしとくさかい、

ほっといてえな…

（突然、酒をぶっかけられる）

…んっ…くっ…

（息を呑み、冷たさに震えながら）

ああ…冷た…酒か…

やっぱり、そういう手かいな…

（濡れた襟元を睨みつけながら）

くっ…襟元までびしょびしょや…

この着物、高かったんやけどなあ…

(相手を睨みつけ、怒りを滲ませて)

…んで、お前かいな、

この小便垂れガキが

極道の組長の妻に、

ようもまあこんなマネしてくれるやんけ…

ちんぼ蹴り上げて、

泣きながら詫び入れさせたらか？

(相手を試すように、ゆっくりと)

…ふん…お前、覚えてるか？

昔、ウチが拾って育てたことを

お前みたいなクソガキ、組のモンは

だーれも相手にせんかったやろ？

せやからウチが手引いて、

ここまで来れたんちゃうんか？

(皮肉たっぷりに)

それが今や…

うちの組が落ちぶれたのをええことに、

半グレまとめて、

お山の大将気取りか？

…ふん、情けない話やなあ

(低く、突き刺すように)

ええか？ 井の中の蛙はな…

いつかは踏みつぶされんねん

特にアンタみたいな

小便臭いガキは、

ウチがおらんかったら、

とっくに終わってるで？

(中・近)

(低く嘲るように)

ああこのガキが

首根っこ締めつけて

(少し笑いながら)

ふふっ夜のお誘いかいや？

ずいぶん手荒やなあ

(鼻で笑いながら)

へえアンタの部屋で接待の続きか

おもしろいやんけ

(冷たく見下ろすように)

アンタみたいなガキンチヨ、

ウチにとっちゃ

赤子の手を捻るようなもんやわ

(少し溜息交じりに)

こおーんなところで

半グレ共のガキの

相手させられるよりは

ずいぶんマシな話や

(ゆっくり近づくように)

ほおーれ

かわいがったるわ

せいぜいビビり上がって

小便漏らさんように、覚悟しときや

(中・近)

(呆れたように笑いながら)

おーおー

ずいぶん勇ましいこっちゃなあゝ

この前まで部屋住みしとったガキンボが

ウチに今から

ちんぽしゃくらせるつもりか

ええ度胸やんけ

(皮肉っぽく笑って)

ウチみたいな女に

ふふっ

小便臭いガキのちんぽなんかしゃくらせたら

(ゆっくり囁くように)

粗末なちんぽこ

食いちぎってまうかもしれへんで

(ジリジリ詰め寄りながら)

ほーら

ウチみたいな極道もんに

食いちぎられたないんやったら

さっさとちんぽしまって

ウチに詫び入れて帰さんかい

ん？ ふん ビビらんと

自分でズボンとパンツ下ろして

ちんぽ突き出してきよってからに

(まじまじと見つめて)

うお、なんやこれ

ちんぽは

確かにデカいなあ

ウチの旦那よりつわものやんけ

がちがちに勃起させよって…

ウチの顔よりデカそうな、ガチ勃起反り返りちんぽ
ウチにしゃくらせたくて、
もうたまらんのか？

（小さく息をつき、諦めたように）

ふんしゃあないな

ウチもそれなりの

覚悟決めて来とるんやからな

（強気な声色で）

ガキのちんぽの

1本や2本しゃくったところで

ウチはそんなもん気にするタマやないで

（じっとちんぽを見つめ、冷笑）

ほら

これが落ち目の女の処世術や

デカいちんぽにこびへつらって

情けなくしゃくったるから

ほれはよちんぽ出しいや

（相手がちんぽを顔に押しつけてきて、眉をひそめる）
こいつ

ウチの顔に裏筋こすりつけてきよった

主導権を取らせたくないからって

ウチにこんな屈辱的なことして

調子のんなやドアホが

（強がりながら、目を細めて睨みつける）
ほーら口開いて

デカちんぽこおおお

(中・密着)

ちゅぽ…じゅる…ずずっ…はむっ…んぐっ…

(フェラ 5秒)

(必死に口を開いて、ちんぽをしゃぶりながら)

こいつのちんぽこ…

ウチが必死に口開いて…

舐めしゃぶってんのに…

全然びくともせんな…

(フェラ 3秒)

ウチの小さい顔…馬鹿ヅラになりながら

ちんぽフェラしてやっとするのに…

顔色一つ変えへんとは…

どういう了見やねん…

(下から睨み上げながら、強気に)

オラッ オラッ オラッ

(強いフェラ 5秒)

昔、お前のこと面倒見たった

母親代わりの極妻が…

(舌を絡めながら、いやらしく囁く)

お前のちんぽこしゃぶって…

上目遣いで口伸ばして…

ドスケベフェラしとんぞ？

(激しく吸い込む)

お前のちんぽに

必死でしゃぶりついて…

デカちんぽから

びゅーびゅーびゅーびゅー

射精させるために

口ズボしまくって

必死にちんぽ舐めたってるんやで？

（口をすぼめて吸い込みながら）
ほらほらほら…

ちゅぱっ…ずるっ…ごぼっ…

（フェラ 5秒）

（挑発するように舌を絡めながら）
ん？

刺激が足りへんから、
もっと頑張れって？

小便臭いガキが 生意気やな

（軽く舌打ちして）

ほーれ、

そしたらウチも

こんなちゃんぽに

デカイ顔されたままで

居られるかいな

（フェラ一時停止）

（ゆっくり乳房を押し付けながら）

ほら、

ウチのことナメるんやないで

Jカップのデカパイ晒して…

（パイズリ準備）

ほら お前のちゃんぽに…

この肉の脂肪をこすりつけまくって…

いわしたるわ！

（挑発的に微笑みながら）

ウチの一番の十八番の得意技で…

せいぜいちんぽこ泣いて、

漏らしいや

（パイズリ+フェラ）

ほらデカパイ…

ゴシゴシしながら包み込んで…

んあん…

出た亀頭をお口しゃぶりで…

ほらほらほら…じゅるっ…

ちゅばっ…んぐっ…

（フェラ 5秒）

（息を荒げながら、挑発的に）

ふふっ さっきよりも

ちんぼこの調子

ええみたいやな

余裕なくなってるで？

（パイズリしながら、下から舐め上げる）

ウチのデカパイに

ちんぼこ包み込みながら…

亀頭を…

おお〜ドスケベしゃぶりされて…

（フェラ 5秒）

ふん！

もう、

びゅーびゅーびゅーびゅー

漏らしたいんか？

（乳房を強く押し付けながら）

ほれほれほれ…

ぐにゅっ…ずりゅっ…ちゅばっ…

（フェラ 5秒）

（ちんぼを見つめながら、感心したように）

しかしこいつのちんぼデカすぎや

ウチがパイオツ使って…

お口まんこで、ズボズボしたからって…

全部、
使い切らへん

（ちんぽを舌で転がしながら）
長くてデカいちんぽ
そのくせ反り返って
角度もエッグいから
こーんなちんぽこ、
まんこ穴でズボられたら
一発で昇天してまうわ

（唾をたらしながら、じゅるっと吸い込む）
だから…
ほら、必死に口マンしゃぶりして…

おら！
デカパイを器用に使って…
デカちんぽ言わしてんで…

（激しく吸い込みながら）
ほらいけ
ほらいけ ほらいけや
ウチにちんぽこザーメン
びゅーびゅーお漏らしされて
それで恥ずかしい思いたいや
（激しいフェラ 5秒）

（突然、頭を掴まれ）
おおー なんか
ウチの頭押さえつけて…
調子乗んなババアやと？

（低く呟きながら、怒りを滲ませる）
ぶっ殺して…

（突然、喉奥まで突き上げられ、喉を鳴らす）
おおっ…頭掴まれて…

下からデカちゃんぽ 思いっきり
喉の奥まで突き上げられて…

（喉奥に突き上げられながら）

オホ…オホ…オホッ…ッ！

ぐぼっ…

じゅるっ…げぼっ…ごぼっ…おぐっ…っ！

（激しいフェラ 5秒）

（喉奥でちんぽが叩きつけられ、むせながら）

くうう

こいつのちんぽこ…

ウチの喉の奥で…

ドスケベな喉コキでズリまくって…

ウチの口まんこ、

完全にオナホにされとるやんけ…

なめんなや！

おら、おら、

ウチは極道の妻や…

こなちゃんぽ

この一本やゝ本で負けるわけあらへん…

（ガクガクと頭を押しつけられながら）

ほらいけ

ほらいけ ほらいけや！

ぐう

ごぼっ…じゅるるっ…ごぼっ…っ！

（フェラ 5秒）

（デカちゃんぽで頭をガツンガツンと押しつけられ）

デカちゃんぽ…

思いっきり頭でゴシつけて…

金玉キュンキュン上に上げて、
射精して…

ウチのこと、
窒息死させる気かいや…

ほらほらほらほらっ…っ！
ぐぼっ…ごぶっ…ずるるっ…！

（フェラ 5秒）

イったら全部…ザーメン飲んだる…
びゅーびゅーびゅーびゅー射精した…
デカ金玉で作りまくったエロザーメン…

ウチの胃袋に流し込んで…

ちんぼのオタマジャクシども…
全部、全滅させたるさかいな…

（喉奥を叩かれながら、苦しそうに）
ほらいけほらいけほらいけえ！
おおっ…

ちんぼ 思いつきり奥に…
ああっ…叩きこまれて…
ウチ…苦しい…っ！

（フェラ 5秒）

（絶頂の波を感じながら）
おおっ…

出る…出る…出る…
金玉からザーメン上げて…
ウチの口マンに…

（射精）
びゅーびゅー射精…
くっ…るっ！

(精液が勢いよく喉奥に流れ込み)
おおっ…

出とる…出とる…出とるう…!

ああっ…!人様が…ああ…

ザーメン全部平らげるまで…

ああ…離さん気か…この鬼畜が…

(精子のむ)

ほらほらほら…

じゅるっ…ごぶっ…じゅぼっ…っ!

(全て飲み切り、大きく息を吐く)
ふううう

どうや…馬鹿ヅラ顔晒して…

ザーメン全部胃袋に収めて…

飲み切ってやったで…

(下から睨みつけながら)
ふん!

こんなしょうもないことさせて…
満足かいな…

この小便垂れのカギが…

(挑発的に笑いながら)

んん?…はんっ…ナメんなよ…

別に、苦しくなんかなかったわい…

(唇を舐めながら、嘲笑)

ちんぽがしょうもなさすぎて…

出るザーメンの量が少なくて…

驚いただけや…

(指で唇を拭いながら、強気に睨む)

だからウチのこと、

ナメるんやないで

お前のちんぽなんて…

ウチにかかればイチコロなやからな！

(トラック②…冷たい瞳の女が崩れる瞬間)

(中・中)

(鼻で笑いながら)

なんや

まだ根に持ってたんかいな？

アンタがウチの部屋住みで

バカなことやらかしたから

(冷たく見下ろして)

お仕置きでちんぽ蹴り上げて

何度も反省させたからって…

ウチに同じことしようなんて

ずいぶん見下げた男やなあ

(ゆっくりと足を開いて見せながら)

ほーら、

ウチは逃げも隠れもせえへん

お前に言われた通り…

まんこ穴放り出して、

ガニ股になって…

お前にちんぽ蹴られるの

準備してやってんで？

（嘲笑しながら）

蹴りたきゃ蹴ればええやろうが！

ウチのマンコロ蹴って

それでお前の気が

済むんやったら

いくらでも好きにせいや

（挑発するようにニヤリと笑い）

ああん？

笑ってるんやないで

人のまんこのこと

バカにすると

ぶっ叩くで？

（自嘲気味に）

夫とセックスレスで

まんこ使われへんから

手入れしてなくて汚い？

もじゃついてるまんこの毛？

（唇を舐めながら挑発的に）

一人マンズリばかりしまくって

クリコキ早いから

クリが育ってデカ豆になってる？

はぁ！

ウチの汚いまんこ穴のこと

バカにするんやないで

（鋭く言い放つ）

女は度胸や

どんな汚いまんこやろうが

バカにすると後悔すんで？

（さらに足を開いて見せつける）
ほーら、

蹴りたきゃ蹴れや
女がまんこおっぴろげて
中腰のガニ股になって
蹴られるの
待機してることなんて
まずまずないで？

（低く、嘲笑しながら）
ほーら アンタに
そんな度胸あるんやったら
蹴ってみいや？

（ふっと目を細める）
母親代わりだったウチに
そんな酷い仕置きができるんやったら…

（蹴られる）
やってみいやっ…

（突然、股間を蹴り上げられ）
おおっ！こいつ…
まんこ蹴り上げやがった…

（体をよじらせながら）
ウチの大事どころ…
蹴り上げよってからに…

くそが！
ケツに指入れて
奥歯ガタガタ言わしたるか…

（最初の蹴りを喰らい、のけ反る）

おおっ…おっ…っ！

ああっ…わかった…やめえや…

（息を整える間もなく、再び股間を蹴り上げられ）

ぐおっ…くうっ…っ！

おおっ…い、痛い…っ！

ちょ、ちよつと待てや…っ！

（ガクガクと足を震わせながら）

はぁ…はぁ…っ

ふざけんな…！ 何回蹴る気や…っ！

（もう一撃、股間を狙われ）

うぐっ…おっ…くう…っ！

や、やめろ言うとするやろっ…！

（膝をつき、崩れ落ちながら）

くっ…お前…ほんまに鬼やな…

ウチのまんこ…そんなに蹴りたかったんか…っ

（また蹴られ、喉から息を漏らしながら）

おおっ…ぐああっ…っ！

くっ…が、がはっ…！

（床に手をつき、呼吸を整えながら）

くそっ…はぁ…はぁ…

やりすぎやろ…ガキが…！

わかったからウチが…

ちよつと…

厳しくし過ぎたの…

謝るから…

（さらに強烈な蹴りを受け、のけ反る）
おっ おおっ！

こいつ…サッカーボール蹴るみたいに…
人のマンコロ
つま先で打ち上げよった…

鬼の子か お前は…！

（泣きそうな声で）
おお…

わかった わかった…
わかったから これ以上はやめてくれ…
ウチ…子宮潰れてまう…

（悶絶しながら床に倒れ込む）
こんな風にオスに
まんこキュンキュン言わされたら…
泣いてまうやろ…

（最期の一撃を喰らい、完全に崩れ落ちる）

ごおっ…お…おおっ…！
倒れた…

こいつにまんこ蹴り上げられて…
ウチ…倒れ込んだ…ああ…

（苦痛に顔を歪めながら）
ああ…なんやねん 一体…
ウチのことどないしたいんや…

（中・近）
（息を荒げながら、苦しそうに）
おお…こいつ…
蹴り上げられて弱くなってるマンコロを…
ああ…何してんねん…
ウチのクリ…引っ張って…ゴシるんやない…っ

（ピクンと震えながら、焦ったように）
ウチ…そこ弱い…見たらわかるやろ…
人の肥大化したデカクリ…
コリつけてくれよってからに…
ウチの弱いところ…いじめてくんなや…

（ビクビクと震えながら、喘ぐ）
おおっ…おおっ…
こいつ…人のクリ…
引っ張ったりねじったり…
容赦ないんや…

ウチの弱いところ…
ゴシゴシ…ゴシゴシ…ゴシゴシ…っ！

マンクリをつねり上げたら…
穴のほうも…指突っ込んできて…
ウチの弱いところ…ゴシつけて来る…

（必死に耐えながら、懇願する）
わかった…やめえや…
それ以上は入れたらアカン…っ！

（突然、奥まで指が押し込まれ）
おおっ…指ちんぽ…っ
人様のまんこ穴に…三本も…
一緒に入れて来よって…っ！

（もがきながら、脚を震わせる）
ウチのおまんこ…
最近使ってへんよわ穴なんやから…
手加減しいや…っ！

（さらに激しく動かされ、快楽に耐えきれず）
おおっ…おおっ…！
指…三本ゴシられて…

ズリズリ…

ズリズリ…ズリズリ…っ！

んふおお！

んふおお！

（息を乱しながら）

ふうううう

何してくれてんねん…っ！

人様のまんこ…

そんな風におもちゃみたい…

かき回しよってからに…っ！

（絶え間ない快楽に声が震え始める）

おお…っ…！

まんゴシされてるのに…

クリも一緒にカリ付けられて…

（思わず声が裏返る）

オホッ…オホッ…オホ…っ…！

スケベな声…出てまうやないか…っ！

（必死に抵抗するが、徐々に追い込まれ）

やめい…やめい…おお…っ…！

マンコキ…

だんだん早くなってきた…っ！

まんこいじる速度…

どんどん早くなってきた…っ！

（デカパイが揺れる音とともに）

ウチ…ああ…っ…！

デカパイをぶらんぶらん揺らしながら…

こいつにイカされてまう…っ！

（涙目で睨みつけながら）

ほら…やめ…っ！

ウチがイク顔…絶対に見られとうないんや…

（懸命に抗うが、責め続けられ）

お前みたいな…

昔部屋住みやっていた若い衆に…

ウチの…おお…っ…

イってる顔…絶対に見せへんからな…っ！

（強く握られ、絶叫）

おお…っ…イけよババア…っ…っ！？

ウチのおマンコロ…っ

思いつき握り上げて…っ

こわされ…りゅっ…っ！

（強烈な絶頂に突き上げられ、声が崩れる）

おっ…おお…っ…っ！

ウホホッ…オホッ…オホホ…ッ！

まんこからメス汁飛ばして…

ウチ…イってまったやないか…っ！

（顔を歪めながら、息を整える）

何見てんねん…っ！

ウチの顔…そんなにスケベだったって…

何言ってるねん…っ！

（必死に強がりながら）

演技に決まってるやろうが…っ！

お前みたいな…

どこの馬の骨かわからんやつに…

ウチがマンコロイかされるなんて…

あり得へんのやからな…っ！

（最後の気力を振り絞り、睨みつける）

だから…ウチに次舐めた真似してきたら…

ぶち殺してやるからな…

そのつもりで居いや…アンタ…！

（トラック③極妻と元部屋住みの因縁）

（中・中）

おら、

アンタがやりたいんやったら、
やりーや

ウチは夫の言いつけを守る、
極道の良妻やで

たえその命令が
どんな理不尽なもんでも、
違えるわけにはいかへん

せやろ

つまり、こういうこつちやな
落ち目の組やから、

お前のところに金借りるために、
ウチを差し出したんやろ

文句も言えん立場やし、
好きにしいや

ふん

目の前のちんぽこ
もうガチガチにバキバキやんか
それでウチを好きに使いたいんやろ

ただな、

ウチは夫に操立ててるんや

夫のもん以外、

絶対入れへんって生涯決めたんや

せやから、

お前のそのデカいちんぽの相手は、
ケツでええな

（少し苛立った調子で）

ああん？

聞き取れへんかったんか？

ウチのケツ穴で

そのバカでかいちんぽ飲み込んで、

ズッポズポに突かれて

中出しびゅーびゅーされたって、

ウチの内臓で全部受け止めたる言うてるんや

ええやろ

男なんて出せりゃ何でもええんやろが

穴さえあれば入りたいて言うんやったら、

ウチのケツ穴貸したる

そんで我慢しいや

（強がりつつ微妙に動揺を隠す）

ん？ 無理してる？

何やそれ

手なんか震えてへんし、

汗なんか一滴もかいてへんわ

今まで一回も使ったことないケツ穴に、

こーんなデカいちんぽ突っ込まれる思うて

恐ろしゅうて震えてるわけないやろ

ウチは極道の妻やで

そのくらい、なんでもあらへんわ

（少し挑発的な口調で）

ん？

めんどくさいから自分で処理してきたかって

当たり前やろが

昨日から

浣腸三本ぶち込んで、全部出し切ったわ

もう汚いもんなんか欠片も残ってへん

（徐々に声を低く、誘うように）
ほら、

ちんぽにローション塗りたくって、
お前のデカちんぽ
受け入れる準備万端や！

ウチのケツ穴で、
今からそのちんぽ絞り倒したるからな

（中・密着）

（驚きと苛立ち混じりで）
ん？ 何やこら

ああ、なんでキスしてくんねん
舌、ねじ切ったるか

（喘ぎつつ抵抗する声で）
んっ、ああっ、んっ、おおっ
（キスフェラ 5秒）

（指をアナルに入れられる）
んふお？

ウチの、
ローションまみれのエロケツに、
指入れよってからに

いきなりそんな指で弄ったら、
あかんやろが

（声を震わせつつ感じる様子を強調）
おおっ、おお、おおっ
指一本でこんな違和感やばいわ
指だけでこんな感じるんやったら、
このデカちんぽ入れられたら
体が言うこと聞かんかもしれへんな

（最後は意地を張るように力強く）

でもな、ウチは絶対負けへん

どんなもんでも耐えたる

おお、おお、おおゝ

（中・近）

ほら、

アンタも指だけやったら物足りんやろ

ブツ入れんと、

男は絶対収まらんのやから

さっさとやったらええやないか

（挑発的に、余裕たっぷり）

ほーら、

ウチが入れやすいように

両手を床につけて、

足を開いて

ほーら、

ケツを上げたるさかいに

さっさと終わらせえや

（少し息を乱しながら）

ウチのケツが

いくら気持ちええからって

ちんぽこ入れた瞬間に

びゅるびゅるって射精したら

なっさけないことになるで？

せいぜい、

ちよつとは粘りいや

（息をのむ）

お、おおっ…

後ろから腰つかまれて…

デカちんぽ、ウチのケツ穴に狙いつけとる…

（ゾクゾクしつつも震える声）

絶対こいつ、ウチのケツ穴に

あんなデカいのぶち込んで

オホオホ、

言わせる気まんまんやないか…

（強がるが、不安が滲む）

ウチかて極道の女や

ケツ穴の中に

一本や二本ぶち込まれたくらいで

オホオホ言うわけあらへん…

（震え混じりの声）

せやけど…

顔も見えん相手に

バックから

ちんぽこ入れられるん…

恐ろしゅうて、

んんっ… 張り裂けそうや…

（突如、大きく息を飲む）

あっ…！ いやっ…！ ひいっ…！

ズブッ、ズブズブズブッ！

後ろから…

ぐりゅううって…

デカちんぽ… 入ってきた…！

（悲鳴混じり、みじめさを強調）

やめえっ…！ いやっ…！

違和感が… 半端ない…！

ケツ穴が…

んあっ…！ あっ…！

ひぐっ…！

んおオホ、オホ、オホーッ！

（涙声で強がる）

ちよっ… ちよつと…

おちんぼこで…

グリグリされたくらいで…

オホッ、オホッ…！

ウチが…

そ、そんなんでは負けるわけ… あらへん…！

（喘ぎ混じり、声が乱れる）

おちんぼこ…

おちんぼこ… っあ、あ…！

まんことは違う…

異物の挿入感…

どうにも…

恐ろしい… んんっ… いやっ…

ウチの身体を… かき乱してくる…！

（震える声、喘ぎが増える）

デカちんぼ… ウチの内臓に…

ズンッ！

ぐりゅっ！ べちゅっ！

直接… 叩きつけて… あっ、ああっ！

オホ、オホ、オホーッ！

ヤバイ… ヤバイ…！

声が… どんどん…

勝手に… 出てまう…！

（涙混じりに、必死に制止するが声が震える）

こらあ…

やめえっ…！ ちよっ… ちよつと…！

ストツプやっ…！

ウチ… んああっ…

心の準備が… まだ… で、できてへんかった…！

（ちんぽ早くされる）

おおっ… おっ… おっ…！ ひぐっ… ひっ…！

（中・近）

（息荒く）

こいつ

おちんぽこ、

早くしてきやがった！

人のケツ穴の中に

デカちんぽ、奥まで

好き放題ズボつけやがって

（息を切らしながら）

あぁっ！ いややつ！

そんなに奥まで！？

オホ、オホ、オホ…ッ！！

（震える声で）

ウチのケツ穴

ぐちゅずりゅっズボズボって

ドスケベな音、鳴りまくってる！

ケツ穴、ズボズボされて

内臓 えぐられとる！

（焦った声で）

お、おおっ！？

待って！

そこはそこはダメや！

ウチの一番大事なところ！

あんまり使ってへん

子宮をケツ穴から

ズボッ、ズボッ

いじめてくるのやめえ！

（絶望感混じりに）

ウチ ウチ！

ケツ穴で ヒクヒクしてる！

デカちんぽにゴシられてるだけで！

（息荒く、甘い喘ぎ）

あっ ああんっ！

体中 もう

オホ、オホって

バカ人形になりかけて

こんなデカいちんぽ

ケツ穴に

ズボズボって突き上げられて

ウチ 極道の女のくせに！

生娘みたいな

情けない声、

どんどん 出てくる！

（必死に懇願）

ほら やめいっ！

もう わいかったから許して！

ウチ これ以上やられたら

ほんまに おかしくなってるまう！

（突き上げられ、痙攣しながら）

おおっ おっ おっ~~~~っ！

腰さらに叩きつけられて

ちんぽ ケツ穴に

ズドズドッ！

ズドズドッ！ ズドズドッ！！

（泣き声混じり）

弾丸みたいに ウチのケツ穴

ズッポズッポ 貫かれよって！

ウチ もう 耐えられへん！

（涙声で）

おおっ

イク！イクツ！イクウツ！！

ウチ

ケツ穴のイキ方なんて知らへんのに！
初めてやのに！

ケツでヒクヒク 痙攣して

あっ ああっ

いつイクウツ！！

（呼吸荒く、絶望感）

おおっ

ちんぽこ！

だんだん早くなって
射精に、備えとる！

（中・近）

（荒い息、震えながら）

おおっ…

いやっ… ちょ、ちょっと待てや…！
そこ… そこだけは…！

あかんっ…！ そんな奥…！
そんな…

（震えながらも、甘い喘ぎ）
んあっ… あっ…

そ、そこ… 何か… 変や…！
ウチの… 奥… ズブズブ… って…

（ビクツと震え、声が裏返る）
ひっ… いやや…！ やめえ…っ…！
そこ… そこアカンっ…！

ウチ…
そんな… 奥の奥まで… ほじられたら…！

(中・近)

(荒い息、震えながら)

おおっ いやっ ちょ、ちょっと待てや！
そこそこだけは！

あかんっ！ そんな奥！

そんなズチユツ グリユツ！

(震えながらも、甘い喘ぎ)

んあっ あっそ、そこ何か変や！

ウチの奥ズブズブって

(ビクツと震え、声が裏返る)

ひっ いやや！ やめえっ！

そこそこアカンっ！

ウチ そんな奥の奥まで ほじられたら！

(声が乱れながら)

あっ ひあっ！ そんなぐにぐにしたら！

ああっ！

感じるとこちんぽこすられて！

やめてえ！

ウチ ケツ穴で そんなん！

(喘ぎ混じりに、震える声)

おおっ

いやっ！ ここ！ ここは！

ひぐっ！

んあっ！ なんか変や！

ウチ イキ方なんか知らへんのに！

ケツ穴

ホジられてズリユズリユっ！

無理やり

言わされてんあっ あっ！

あああっ！ そんなんされたらもう！

（声がどんどん乱れ、甘い喘ぎ混じりに）
ウチ もう

わからへん！

おちんぼこぐりぐりされて
内臓ぐちゅぐちゅされて

ああっ ひっ！

中に出される！？

そ、そんなそんなの！！

（痙攣しながら、敗北の喘ぎ）

あっ ひいっ くうっ！

（絶望と快楽が入り混じる）

おおっ 来る！

おおっ 来るっ！ 来るウツ！

デカいちんぽ

金玉 ザーメン 上げて！

うあっ！

中に ザーメン ビュルッ！ ビュルッ！！

（ガクガク震えながら）

おおっ

出とる！ 出とるウツ！！

ウチの ケツ穴に！！

ビュルビュルッ ビュッ！ ビュッ！！

（嗚咽混じり）

旦那以外の

子種 ケツ穴とはいえ

ビュービュー お漏らしして

ウチのケツ穴に

ああっ

いっばい 吐き捨てやがった！

（震える声で）

はああ？

ああっ！？

気持ちいいわけ あるかいな！

ただ 痛かっただけや！

（プライドを保とうとする）

ええか？

お前のちんぽこんなに

負けたわけじゃ あらへんからな！

（精一杯の虚勢を張るが、声が震える）

ええか！？

ほんまに 何度も言うが！

ウチのこと

ナメるんやないで！

お前なんて

ウチが本気出せば、

どうとでもなる んやからな！

（トラック④完全敗北の夜）

（右・密着）

ウホッ、ウホッ、オホッ、オホッ！

ケツ穴、

グツポグツポにされて…

一日なんべんも、

なんべんも、

このちんぽで…

ザーメンぶっ放されまくって…

もう…

こいつの専用になって

ケツ穴の形変わってもうた…

ケツ穴で…

ああん…！

今日はちんぽ、

ゴシゴシされて…

ほーら、

ああっ…！

ウチが先にイッてまうっ…！

ちんぽこ、まだイクんやないで…！

（オホオホと甘く喘ぎながら）

ウチの弱いザコケツを…

このデカいちんぽで…

オホッ…！

イわされとるんやから…！

ケツ穴が先にイッてまうのは…！

しょうがないことやからなっ…！

（オホ声を響かせながら）

おおイクイク！

ふおおイクイク！

ケツ穴で…

ザコ穴… ああんっ！

ケツイキ… す、るうっ…！

（痙攣しながら大きく喘ぐ）

おおっ…！ おっ…！

おおっ…！

ウチ…

夫以外の男のちんぽにまたがって…！

ケツ穴ズボズボされて…！

イッてもうた…！

（自嘲気味に笑いながら、甘く囁く）
人妻なのに…ケツの穴で…

ちんぽこにまたがって…！

シバき倒されて…

また…！ウチだけイッてしもた…！

（中・近）

（挑発するように甘い声で）

なあ…

ほーら…あんたのちんぽこ…

ここだけじゃ、

もう…満足し切れへんのやないか…？

（ねっとり囁きながら、誘うように）

女が接待に使わなあかんのは…

ほら…ここやろ…？ここ…！

（オホッと甘く喘ぎながら）

もちろん…

旦那の許可があつて…

ウチはお前に

接待しに来とるんやからな…

そろそろ…

こっちもええやろ…？

（妖しく笑いながら、挑発）

ああんっ♡？

操…？

知らへんやな…？

あんな…

ちんぽも立たへんような…

年寄り旦那に…いつまでも操立てて…

（声を震わせながら甘く）
もう…

まんこ… こっちは…！
たぎって…♡

我慢できへんので♡

（ちんぽを煽るようにオホ声で囁く）
ほーら…！

いつもウチのケツを…
意地悪に… いじめてくる…！
この半グレちんぽ…！

（妖しく、ねっとり囁く）
極妻のウチの…

まんこで♡
成敗してやるからな♡

（甘くオホオホと喘ぎながら）
ほーら…！

ヌレヌレまんぽ…！

上から…

ほら…！ 下ろして…！

ちんぽ…

啞え込んでやるんやでえっ…！！

（右・密着）

おおー！

ちんぽ、デカっ！

腰を落としたら…

ズボズボッ！

思いつきり奥まで…
ぶち込まれてもうたあっ！

（快樂に抗えず、激しく喘ぐ）

オホッ、

オホッ、オホ~~~~ッ！

ちんぽこ…

気持ちよすぎやろ…！？

ウチのまんこ…

もうグチュグチュや…

日照り続きやったまんこに…

こんなデカいちんぽこ…

いきなりゴシゴシされたら…！

あかん…！ イってまうっ！

（ビクンツと震えながら甘く喘ぐ）

おちんぽ、

おちんぽ、おちんぽっ！

すごいっ…！ もう…！

ウチ… 完全に負けてまうわっ…！

（左・密着）

（ちんぽを煽るように妖しく囁く）

ほら… デカいちんぽ…

ズボズボされると…

気持ちええやろ…？

（オスを墮とすように甘く喘ぐ）

デカいちんぽはな…

まんこの一番奥の…

ぬくぬく…

ぽかぽかしたとこで…

ギュッ… て抱きしめたら…

すぐに… すぐに…

オスは耐えられへんようになるんやでえっ…！

（突き上げられ、絶叫）

おおっ！ ちょっ…！

下からデカちゃんぽ…！

突き上げられて…！

ひあっ…！

直接… 子宮のどこ…！

おおっ！ ぐいぐい… えぐられとるうっ！

（亀頭に直撃され、乱れた喘ぎ）

おおっ！？ キツいところ…

オホ、オホッ、オホっ…ッ！

まんこ穴に… ズボズボ… されて…！

こんな乱暴にされたら…！

イツ… イッちゃううううっ！

オホ、オホ、オホっ…ッ！

（涙声で命乞い）

悪かったっ…！

悪かったあっ…！

イカせるの… 許してえなっ…！

今そこ… 今そこ…

イカされたら…！

ウチ… ほんまに…

おかしゅうなってまうっ…！

（嗚咽混じりに）

お願いや…！

ウチの命乞い… 聞いてえなっ…！

このちんぽに

… まんこ… 完全にぶっ壊されて…！

負けたら…

もう… 極道の妻には… 戻れへんのや…！

（叫ぶように絶頂）

おおっ！ おおっ！ おお~~~~っ！

堪忍っ！ 堪忍っ！ 堪忍やっ！

デカいちんぽで……！ イカされるっ！

女の一番弱いところ……

一番大事なところ……

ちんぽで突き上げられて……

完全敗北っ！

おお~~~~っ！！

イクッ！！ イクウウウッ！

思いっきり……

おまんこキュンキュン……

負けてもうたああああっ！

（中・近）

（ゼエゼエと息を荒げながら）

ああ…… あんた…… もしかして……

今…… 出したばかりやのに……

まだ…… できんのかいっ……！？

（震えながら）

おっ…… おっ…… おお~~~~っ！！

無茶すんなや……！

こっちは…… 子宮…… アンタの子種汁で……

たふんたふん…… 言ってるんやで……！

（下から突かれ、泣き叫ぶ）

こんな限界超えてるウチのこと……！

下から…… どつきまわして……！

オホッ…… オホッ…… オホ~~~~っ！

（必死に抗うが、快楽に吞まれる）

おまんこ……！ 自分のものにして……！

自分の縄張り…
増やそうとしてるんかっ…!!？

この半グレの…
小便臭いガキのくせにっ…!!

オホッ…
オホッ… オホッ… オホッ…ッ！

（乱れた喘ぎで完全降伏）
おまんこ… もう勝てへんっ…!!
こんなデカいちんぽで…!!
イカされたばかりの…
よわマン… ズボられたら…!!
もう… 完全敗北して…!!
白旗… 上げてもうたあっ…!!

（涙声で懇願）
オホッ… 許してえっ…!!
オホッ… 負けてもうたっ…!!
オホッ… 壊れてもうたっ…!!

（中・密着）
（震える声で）
もう… 許して…
許して… 許してえっ…!!

ほーら… 腰振りながら…!!
ドスケベな音…
グチュグチュ… 鳴らしてえっ…!!

ウチ… 完全敗北した…!!
負け犬が…
キャンキャン… 泣き叫んどるところ…!!
しっかり… 拌みながら…!!
もう… 射精してえなあっ…!!

（お尻を叩かれ、激しく乱れる）

お尻…！！ お尻叩かれて…！！

オホッ… オホッ… オホ…ッ！

（絶頂寸前の甘い喘ぎ）

いつも… 尻穴… 使われてきたから…！！

尻叩かれるだけで…！！

いつもの…

チンパコ遊び…

思い出してまうっ…！！

ウチ… 完全に…

感じてもうてるうっ…！！

オホッ… オホッ… オホ…ッ！

（快楽に負け、絶頂）

おおイクッ！

おおイクッ！ おおイクウウウッ！

ウチのまんこ穴…！！

ちんぽに… 完全敗北して…！！

降伏宣言…！！ 出てもうたあっ！

まけるううう！

（右・密着）

（荒い息、獣のような喘ぎ）

さーんっ！

オホッ、オホッ！

チンパコ、チンパコッ！ チンパコオオッ！

どんどん…！！

どんだんっ！ 早くなってきたあっ！

（淫らに揺れる身体）

ウチの…！！

デカバイ…！！ ゆっさゆっさ揺らしながらっ…！！

ちんぽ…

どっつ、どっつ突き上げられてえっ！

もおっ…！

子宮で… 中出しする準備…

完璧やあっ…！

にーいっ！

ウチの…！ ウチの子宮っ！

キュンツキュンツ！ キュンキュンキュンツ！

ぎゅーんぎゅーんツて…！

ちんぽ欲しがってっ…！

(ビッチのように甘えた喘ぎ)

ウチ… 極道やの…！

他のオスに… しっぽ振ってえっ…！

ザーメン… 奪いに来とる…！

ド淫乱な…

まんこに… なってもうたああっ！

ああっ…！ いく…！ いくうううっ！

いーちっ！

おおーッ！

ガチガチバツキバキおちんぽっ！

ザーメン…

金玉上げてっ…！ 中出しの準備いっ…！

極妻の…！ 子宮にいっ…！

ザーメン本気お漏らししてえっ…！

孕ませる気やろおおおっつ

(泣き叫ぶような喘ぎ)

ほーらっ！

ゼロッ！ ゼロッ！ ゼロオオオッ！

中出しザーメンっ！ 大量発射あああっ！

ウチのまんこっ！ 子宮にっ！ 発射あああああっつ！

（絶頂の絶叫）

おお〜ッ！

出とるうっ！ 出とるうっ！

ビュッ！ ビュッ！

狂ったみたいにつ…！

人のマンコロにつ…！

中出し決めまくりやがってえっ！

オホッ、オホッ、オホ〜ッ！

（中・近）

（息荒く、ねっとり囁く）

ほーれ… 終わったんやったら…

ウチの大好きな…

ベロチューキス… しよやあっ…！

（オホッと甘く喘ぎながら舌を絡める）

ちゅっ… んっ…

んっ… オホッ… ちゅばっ… じゅるっ…！

おまえの…

ザーメンまみれの…

もっ… ちゅうちゅう吸わせろやあ…！

ほら… ちゅっ… ちゅばっ…

（キスフェラ 5秒）

（中・密着）

（獣のように求めながら）

おら、まだ終わらんで

きしゅっ！

ほらきしゅっ！ ほらきしゅううっ！

極妻の…！ ドスケベキスしてっ！

どんどんどん… 狂ってまうやろおっ！

（キスフェラ 5秒）

(喘ぎながらちゅぱちゅぱキス音を鳴らし)
ちゅぷっ…

ちゅっ… んっ… んちゅっ… ぢゅるっ！

もお…！

舌入れてくんや

こんなんされたら

ウチ… ほんまに… メスになってまう…

(中・近)

(ビクビクと震えながら)

ウチのこと…！

こんなに… した…！ 責任…

とってもらうかな…

(完全に理性崩壊しながら、蕩けた声で)
ウチ…！

エンコ詰めてっ…！ 極道卒業やっ！

アンタに…

一生っ！ ついていったるからっ！

だからっ…

だからっ… もお…！

覚悟しいや！